

## 画像電子技術賞候補の推薦のお願い

画像電子学会では、画像電子に関する極めて優れた製品、システム、デバイスを開発した個人またはグループを毎年若干件選出して画像電子技術賞として表彰します。つきましては、本技術賞に相応しいと思われる候補（個人もしくはグループ）を下記要領に従って、推薦下さるようお願い致します。なお、選定は画像電子技術賞選定委員会で行います。

### 記

- ・推薦者の資格：本学会正会員であること（一人1件に限る）。
- ・候補者の資格：表彰時において、本学会会員であること。
- ・推薦方法：次頁の推薦用紙またはこれをコピーしたものに、
  - (1) 推薦する個人もしくはグループ全員の氏名、所属（連絡先）
  - (2) 推薦する製品名、システム名、デバイス名
  - (3) 推薦理由
  - (4) 推薦者の氏名、所属、住所、電話／FAX番号、e-mail  
を記入の上、学会あてFAX、郵便またはe-mailでお送り下さい。  
尚、推薦理由を裏付ける資料があれば、その案内（論文の場合であれば、  
題目、発表機関、VOL.、NOなど）を推薦理由欄に付記して下さい。

- ・推薦の締切：2017年2月20日（月）
- ・送付先：〒116-0002 東京都荒川区荒川三丁目35番4 ライオンズマンション三河島第二 101号  
画像電子学会〈TEL〉03-5615-2893 〈FAX〉03-5615-2894 〈E-mail〉hyoujun@iieej.org
- ・表彰内容：楯及び表彰状を贈呈します。
- ・表彰方法：通常総会の席で表彰するとともに、学会誌に解説を掲載します。
- ・技術展示：受賞技術は、年次大会（2017年6月23-24日一橋講堂）にて技術展示をお願いします。

### 画像電子技術賞授賞リスト（最近10年間）

受賞年度	受賞技術名もしくは製品・システム名	＜受賞者所属先＞
2015年	メガネなしテーブル型3Dディスプレイ技術 fVisiOn	＜ユニバーサルコミュニケーション研究所/NICT＞
2014年	デジタルサインage 広告効果測定のための群衆画像解析技術	＜NTTメディアインテリジェンス研究所・他＞
2013年	映像同期型AR技術 Visual SyncAR	＜NTTメディアインテリジェンス研究所＞
2012年	前庭動眼反射を考慮したバーチャル眼鏡レンズシステム	＜東京工科大学、他＞
2011年	CGによる手話アニメーションの自動生成システム	＜NHK放送技術研究所＞
2010年	光透かしを用いた符号情報埋め込み技術	＜(有)YITコンサルティング、神奈川工科大学＞
2009年	人間とデバイスの感度の違いを利用した映像盗撮防止技術	＜国立情報学研究所、他＞
2008年	FAX-OCRシステム”MELFOS”による画像劣化にロバストな自由帳票読取り技術の開発	＜三菱電機、三菱電機インフォメーションシステムズ＞
2007年	再撮耐性を有する電子透かし	＜NHK、三菱電機、三菱電機エンジニアリング＞
2006年	ネットワークによるライブ配信とインタラクティブ 提示が可能な自由視点映像方式	＜筑波大学、松下電器産業＞
2005年	IrDA次世代高速赤外線通信標準方式【IrSimple】	＜シャープ、NTTドコモ、ITX、早大＞
2004年	アナログ耐性を有する著作権保護のための映像電子透かし技術	＜三菱電機＞

### 画像電子技術賞表彰規定

2015年9月4日改訂

#### 第1条（目的）

画像電子技術賞は、画像電子に関する極めて顕著な新しい技術、製品、システムを開発した個人またはグループを毎年若干件選出して表彰するものである。

#### 第2条（選定）

画像電子技術賞は、別途定める「画像電子技術賞候補選定手続規定」に従って候補を選出し、理事会で決定するものとする。但し、過去に受賞した個人またはグループは候補から除く。

#### 第3条（表彰）

画像電子技術賞は、楯および表彰状とし、毎年通常総会で表彰するとともに、学会誌上で紹介する。なお、年次大会にて技術展示を依頼する。

# 画像電子技術賞候補推薦用紙

<技術・製品または、システム名>

<受賞候補者> (複数の場合は全員ご記入ください)

氏名	所属	TEL/FAX/ e-mail

<推薦理由または参考資料>

<推薦者>

氏名：

所属：

TEL：

FAX：

e-mail：